

# 中井だより

中井やまゆり園

## ごあいさつ

生活第二課長 大木 さち子

改めてご挨拶申し上げます。4月に生活第二課（春寮と秋寮）の課長になりました大木です。

生活第二課は、4月の職員の入替わりが例年よりも大きく、利用者やご家族の皆さまに心配をおかけしましたが、利用者お一人おひとりの人生を豊かなものとするため、新しい職員も含めて精一杯取り組んでいます。

私も支援記録などの書面を読むだけでなく、定期的に食事の支援をしたり、時に夜間帯の支援しながら、利用者をしっかり知るよう努めているところです。知ることで、その方の力や可能性に気付くことができ、やりがいを感じるとともに、いのちや人生に関わる責任の重さも改めて感じています。

この3月までいた共生推進本部室では、県内の障害者支援施設に伺って、施設での意思決定支援について話を伺ったり、実際に一緒に取り組んだりしてきました。その中で、「施設の上席者は、利用者支援の『風土』や『文化』を作るのも仕事」と教えてもらうことができました。生活第二課も今年度の重点事項に基づいて、「生育歴の充実」などさまざま取り組んでいますが、寮の課長として、こういった「よい風土」・「よい文化」を根付かせていけるよう、しっかり取り組んでいきたいと考えています。

話は変わり、今年は6月から厳しい暑さが続いており、体調や衣類、部屋の温度などに注意し、適宜クーリングや水分補給などに努めているところですが、この暑い夏を締めくくる「夏まつり・盆踊り」を、今年度もやまゆり会の皆様のおかげで8月29日に行います。先日18日のドーナツグループで利用者から、夏まつりでどのようなことがしたいか意見をお聞きしました。利用者の皆さまの、笑顔がたくさん見られるよう、準備をしまいたします。ご家族の皆さまも、ぜひ、楽しいひとときをお過ごしくだされば幸いです。